※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	(学)国語演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	「パスポート国語必携」（桐原書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「話す・聞く」「書く」ことに慣れ、実用的な国語に関わる課題に取り組む中で実践的な力を身につけていきましょう。
・小テストのための事前学習や授業内容の予習復習には、自ら進んで取り組んでください。受け身ではなく、意欲的・積極的に授業に取り組む姿勢が大切です。
・定期考査には、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。

２　学習の到達目標

・伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、慣用句・漢字などについての知識及び技能を身につける。
・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりする力を身につける。
　目的や場に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深められるようにする。
・文章を理解し言葉で表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重する姿勢を身につけ、言語感覚を磨く。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、慣用句・漢字などについての知識及び技能を身につけている。	・目的や場に応じて効果的に話したり的確に聞き取ったりする力を身につける。 ・目的や場に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	・文章を理解し言葉で表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重する姿勢を身につけ、言語感覚を磨いている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	言語活動 （他己紹介、敬語、若者言葉、暑中見舞い、志望動機など） ［教材］ 「パスポート国語必携」ほか	a:伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、慣用句・漢字などについての知識及び技能を身につけている。 b[読]:目的や場に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 c:文章を理解し言葉で表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重する姿勢を身につけ、言語感覚を磨いている。	定期考査 課題 小テスト	定期考査 課題	ワーク提出 課題提出
二学期	言語活動 （税の作文、リレー小説、封筒・便箋の使い方、年賀状の書き方、高校生活を振り返って等） ［教材］ 「パスポート国語必携」ほか	a:伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、慣用句・漢字などについての知識及び技能を身につけている。 b[読]:目的や場に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 c:文章を理解し言葉で表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重する姿勢を身につけ、言語感覚を磨いている。	定期考査 課題 小テスト	定期考査 課題	ワーク提出 課題提出
三学期	言語活動 （「未来すごろく」の作成等） ［教材］ 「パスポート国語必携」ほか	a:伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまり、慣用句・漢字などについての知識及び技能を身につけている。 b[読]:目的や場に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。 c:文章を理解し言葉で表現する力を進んで高めるとともに、国語を尊重する姿勢を身につけ、言語感覚を磨いている。	小テスト	課題提出	ワーク提出 課題提出

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０）時間

・書くこと　…　（　　２０）時間

・読むこと　…　（　　２５）時間